

「志高く 未来を切り拓く」立川中学校だより NO7 R6.7.16 (火)



風立ちぬ



文責：田澤 明広

スローガン ～多彩～ 運動会 感動をありがとう

7月5日(金)、全校生の熱気とパワーで雨の予報を吹き飛ばし、第52回大運動会を開催することができました。多くの保護者の皆さま、地域の皆さまに応援をいただきありがとうございました。3年生はこの日のために5月から準備を始め、競技の作戦を練ったり、応援合戦の構成やダンスの振り付けを考え、競技優勝と応援優勝の二冠を目指しました。練習では3年生が引っ張り、2年生が支え、1年生はたくさん吸収して学校全体が成長していることを実感することができました。

軍を越えて支え合い、たたえ合う場面が見られ、応援合戦では相手にも手拍子で盛り上げるなど、スローガン「多彩」を体現してくれ、とても感動的な運動会を創り上げました。

白軍 競技優勝!



赤軍 応援優勝!



7/11(木)は「キャリアデー」を実施!

立川中学校では「立川に生きる～持続可能な庄内町（立川地域）を目指して～」を3年間の共通テーマにして、総合的な学習の時間に取り組んでいます。その一環としてキャリア教育（社会に出て自立するために必要な力をつける・自分の進路を主体的に選択できるようにする）も実施しており、7月11日（木）は各学年ごとにキャリア教育を行いました。

★第1学年★



第1学年は「地域を知る」をテーマに取り組んでいます。今年は、「防災」という視点から立川を知るために、庄内町環境防災課危機管理係の廣田さんと林さんから講話をしていただきました。町の人口19,244人に対して、備蓄している食料は約6,000食であり、基本的には自分で準備する「自助」が大切であること。そして「自助」が徹底してこそ初めて「共助」が成り立つことを知りました。また、避難所内の配置についてグループごとに話し合いました。

★第2学年★

第2学年は「他地域から学ぶ」をテーマに取り組んでいます。今年も、友好町である宮城県南三陸町を訪れ、「東日本大震災伝承館」見学や語り部さんの話を聞くことを通して、友好町として自分たちができることや貢献できること、そして自分の生き方について考えました。交流は平成11年に旧立川町と旧歌津町で始まり、その後両町とも合併しましたが、平成18年に改めて友好の盟約を結び、現在に至っています。



★第3学年★



第3学年は「持続可能な庄内町（立川地域）」をテーマに取り組んでいます。WAKU WAKU WORK（職業体験会）を実施して、庄内地区にはどのような企業があり、どのような仕事をしているのかを知り、ちょっとした体験も行いました。自分が働く年齢になったときにどのような職業に就き、どんな生き方をして立川地域にどう関わるかを考えるきっかけになりました。持続可能な立川地域にするために、自分に何ができるかをこれからも考えていきます。

◆◆◆庄内町から生徒・保護者・地域の皆さまへお知らせ◆◆◆

～立川中学校モニュメントについて～

立川中学校のモニュメント「宇宙への窓」は、平成7年7月に設置され、設置後約28年が経過しています。毎年定期点検を行っていますが、経年劣化による安全性に対する懸念があり、今年度をもって撤去することとなりました。立川中学校のシンボルとして長きにわたり親しまれてきたモニュメントがなくなってしまうのは名残惜しいですが、ご理解をお願いします。



◆立川中ホームページもご覧ください◆

- URL <https://www.town.shonai.lg.jp/tachichu/>
- 右の2次元バーコードを読み込んでもアクセスできます

